

想定する補助金利用の積算方法について

学会開催地

東京都 23 区内

学会の開催時期

8～9 月及び 3 月に開催するものを想定

学会の開催曜日

木・金・土（2 泊 3 日）

必要となる経費

1. 交通費

ANA SUPER VALUE 75（予約変更不可・早割、予約状況により変動）

片道：16,000 円～19,000 円

※ANA 公式 Web サイトを参考に積算

2. 宿泊費

1 泊あたり：9,700 円（シングル）

※山手線沿線のビジネスホテルを想定

3. 学会入会金・年会費

4,800 円

※情報処理学会（学生会員）を想定

4. 学会参加費・登壇料

6,600 円

※情報処理学会全国大会を想定

合計

交通費（16,000 円×2）＋ 宿泊費（9,700 円×2）＋ 学会入会金・年会費（4,800 円）＋ 学会参加費（6,600 円）＝ **62,800 円**

○増額によるメリット

現状では、学会参加に必要な経費が約 62,800 円となるため、補助金（2 万円）を差し引いた場合でも、学生側に 4 万円以上の負担が生じています。しかし、補助金を 4～5 万円に増額すれば、学生の実質負担は 1～2 万円に抑えられ、経済的な負担が大幅に軽減されます。さらに、未使用補助金の再分配を行うことで、より多くの学生にとって負担が軽減される仕組みを構築することが可能です。

○本科生の補助金の現状

本科生に適用される、研究活動に対する補助金の積算方法を基に算出すると、支給額は以下の通りとなります。

航空券の 3 分の 2 補助（2 万円程度）＋ 1 泊 5000 円の補助（1 万円）＋ 学会参加にかかわる費用全額 ＝ ￥40,000

一方、専攻科生の補助金は 2 万円と本科生と比較して研究活動への待遇が劣っているのが現状です。研究活動を奨励するうえで、この状況は是正すべきではないでしょうか。本科生と同程度、あるいはそれ以上の改善が必要と考えます。